

水と緑と歴史の散歩道

「やすらぎとうるおいあふれる田園文化都市」をめざし、昭和61年（1986）、泉区は戸塚区から分区しました。「泉区」という名前は、泉が湧き出るように、若い活力を生み出しながら発展するようとの願いを込めて、区民からの公募により付けられました。

それから30年、相模鉄道いずみ野線・横浜市営地下鉄の延伸、環状4号線・県道横浜伊勢原線の整備、区民利用施設の充実など、この間に泉区は大きく変わりました。また、その一方で、泉区は「水と緑と人情のまち」とも呼ばれ、自然や文化、歴史も大切に育まれています。

泉区は街中に川が流れており、夏になると、和泉川では地蔵原の水辺で子どもがおたまじゃくしを追いかけて遊ぶ姿が見られます。阿久和川沿いには憩いの場「まほろば」が点在し、川を挟んだ街並みを眺めると、ほっとしたひとときを過ごすことができます。空の澄んだ日には、富士山を綺麗に見ることもできます。

また、泉区は、横浜市18区の中で、最も農地や緑に土地を利用している割合が多く、農地面積も市内1位で農業がとても盛んです。地産地消情報紙「いずみ自慢」では、区内にたくさんある直売所情報もお届けしています。

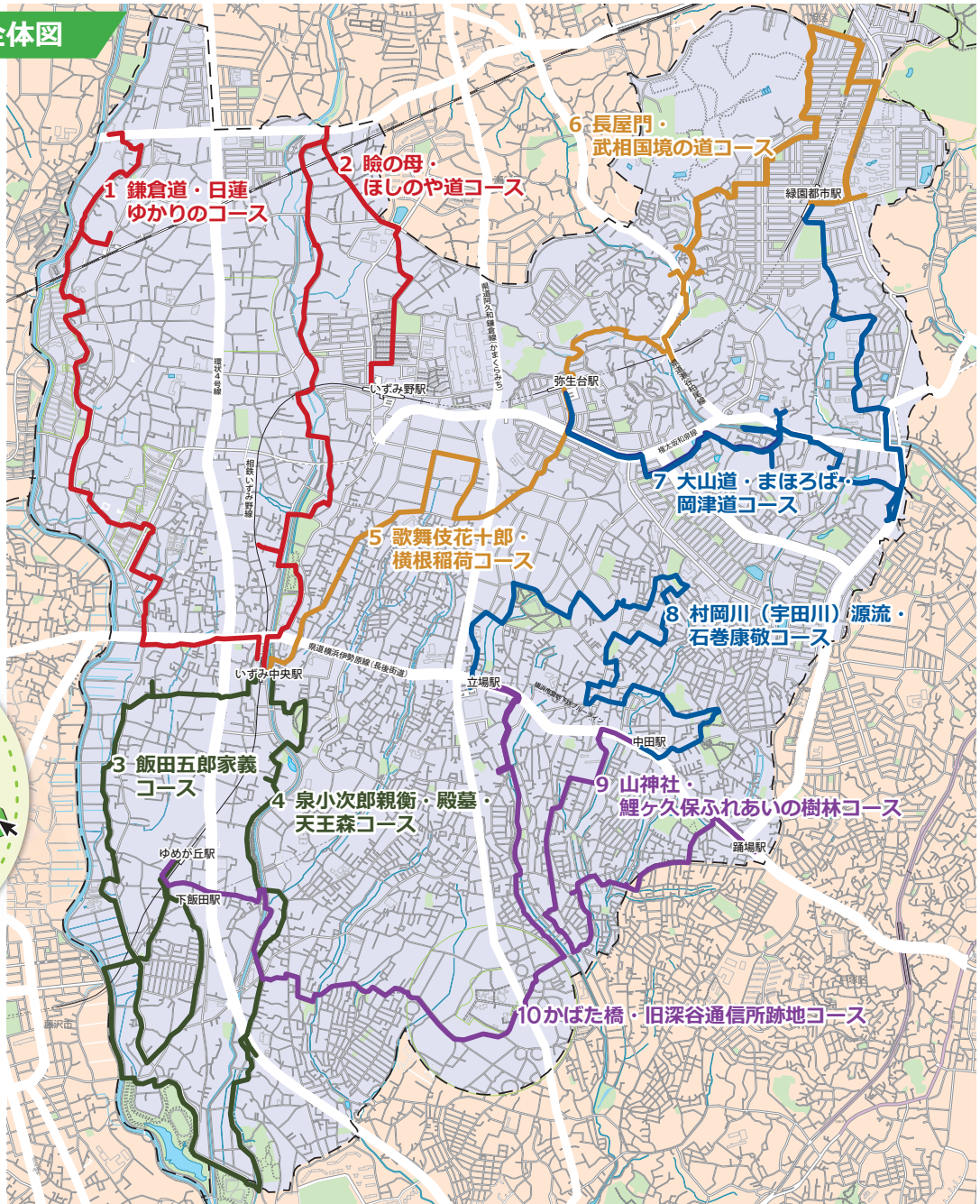
さらに泉区には、由緒ある神社・仏閣・古道が多く、鎌倉・室町・戦国・江戸時代の名残を辿ることができます。

現在、相鉄いずみ野線ゆめが丘駅・市営地下鉄下飯田駅周辺では、土地区画整理事業が進んでおり、新たな賑わいが生まれます。今後、相鉄線はJＲ・東急との直通運転を予定しています。

今回、泉区が区制30周年を迎えるにあたり、このような泉区の良さを知っていただける「泉区散策ガイド 水と緑と歴史の散歩道」（平成16年3月発行）の改定版を発行することとしました。このガイドを案内役として、泉区内を散策していただき、泉区の良さに是非触れてみてください（サイクリングにもおすすめです）。

各ページには、泉区の見どころ探しが趣味の「いっずん」がいろいろな表情で登場していますので、皆さんで楽しみながらお読みください。

散策コース全体図



この散策ガイドは各コースごとにダウンロードできます。詳しくは、

泉区散策ガイド



もくじ



1	鎌倉道・日蓮ゆかりのコース	P.3
2	2 ^{まぶた} 険の母・ほしのや道コース	4
3	飯田五郎家義コース	7
4	4 ^{ちかひら} 泉小次郎親衛・殿墓・天王森コース	8
5	歌舞伎花十郎・横根稲荷コース	11
6	長屋門・武相国境の道コース	12
7	7 大山道・まほろば・岡津道コース	15
8	8 村岡川（宇田川）源流・石巻康敬コース	16
9	9 山神社・鯉ヶ久保ふれあいの樹林コース	19
10	10 かばた橋・旧深谷通信所跡地コース	20
11	11 特集（泉区の古道・泉区の歴史・泉区周辺で見られる魚と鳥）、 あとながき	23～26

散策ガイドの見方

- 1 「水と緑と歴史の散歩道」改訂版は、区内全域を 10 コースに分けて、散策していただけるガイドです。
- 2 それぞれ、コース名・サブタイトル・コースの紹介・コース上の見所を載せています。
- 3 見開き状の地図に、2 コース分を載せています。コースは色別で表示し、見所は、順番に○数字で表しています。
- 4 地図上のマークは、マークの見方を参照してください。

※この散策ガイドの情報は、平成 28 年 1 月～8 月末に確認した内容を基に、地図情報は平成 27 年 12 月現在の泉区生活マップを基に作成しています。

マークの見方

散策コース	花の見どころ	桜	車に注意	バス停	名木古木
主な施設	トイレ	多目的トイレ	石造物	神社	寺院

区内散策にあたって

- 1 草花や生き物をとるのはやめましょう。
- 2 歴史的な建造物を大切にしましょう。
- 3 ごみはすべて持ち帰りましょう。
- 4 農地（田畑、果樹園、竹林）や個人宅・個人の所有地には入らないようにしましょう。
- 5 住宅街や寺社では静かに歩きましょう。

